

## 経営健全化方針に基づく取組状況（令和4年度）

### ○ 法人名

オタヤ開発株式会社

### ○ 経営健全化方針を策定した理由

令和元年度決算において、2,856,767千円の債務超過が発生したため、策定したもの。

### ○ 財政的リスクの状況

（単位：千円）

	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算
債務超過額	2,856,767	2,625,836	2,621,351	2,618,163

### ○ 主な取組状況

#### 【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・新規テナントの誘致や定期的に関係者による情報交換・協議を行うなどテナントリーディングに努めた。
- ・コロナ禍においては、消毒液の配置等、ビル内に必要なコロナ対策を講じることがもとより、集団感染（クラスター）が発生しないよう、入居テナントに注意喚起を呼び掛けた。
- ・新型コロナウイルス感染症第7波に対応するため、社員のシフト勤務体制を見直し（2班体制を3班体制に切り替え）を行い、リモートワークを活用しながら業務の継続性確保に努めた。
- ・御旅屋通りを会場とする飲食や物販を行うイベントにおいて、誘客に努めるため、同社ビルの地下も会場として提供することで、ビル全体の活性化につなげた。

#### 【地方公共団体による財政的なリスクの対処のための対応】

- ・市の幹部職員が取締役に就任しており、会社経営に対して積極的な関与や定期的なチェックを行っていく体制を構築している。
- ・令和2年度、一般的に、短期貸付と比べ、財政的リスクが低いと考えられる長期貸付に切り替えた。

## ○ 法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位：千円)

	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算
資産合計	1,525,198	1,437,235	1,435,673	1,414,960
（うち現預金）	157,216	151,689	213,228	254,624
（うち売上債権）	177	244	261	298
（うち棚卸資産）	6,079	8,815	10,135	10,053
（うち固定資産）	1,168,350	1,147,126	1,098,525	1,046,004
負債合計	4,381,965	4,063,071	4,057,024	4,033,123
（うち市からの借入金）	0	460,000	460,000	460,000
資本合計	▲2,856,767	▲2,625,836	▲2,621,351	▲2,618,163

(損益計算書から)

(単位：千円)

	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算
売上高	497,471	323,185	333,607	349,499
売上原価	104,878	12,601	12,797	31,247
販売費及び一般管理費	443,668	298,041	316,312	324,131
経常損益	▲42,846	▲2,355	4,693	3,396
特別損益	▲2,901,430	233,493	0	0
当期純損益	▲2,944,459	230,929	4,484	3,187